



鳥栖まちづくり推進センター



JR鳥栖駅



秋葉神社

鳥栖地区

はば

たけ

**鳥栖地区  
第2期  
まちづくり  
推進計画**



長崎街道良かこウォーク



真木の大藤



藤木町獅子舞



鳥栖山笠



提供：SAGAス光スプリングス株式会社

サロンパスアリーナ



鳥栖スタジアム



# 鳥栖地区まちづくり推進協議会

## — 会長あいさつ — 活動のベースは「人づくり」と「コミュニティの深化」

鳥栖地区の皆様には、日頃より鳥栖地区まちづくり推進協議会の活動にご協力頂き、誠にありがとうございます。

鳥栖地区まちづくり推進協議会は、鳥栖地区に住む私たちにできるまちづくりを实践する場として、平成23年12月に発足し、早10年が経過致しました。設立当初は本当に手探りの状態の中、地区の皆さんと「知恵」と「汗」を絞りながら活動を推進して参りましたが、この3年間は「新型コロナウイルス」の影響で思うような活動ができずに現在に至っております。

設立当初より「人と人との結びつき」を重点課題と考えながら、活動を推進して参りましたが、「新型コロナウイルス」への対応としてICT(ネットワークを活用した情報や知識の共有)化が進んだ一方で、肝心の「人と人との結びつきは、ますます希薄になってしまった」という印象です。

令和5年4月から第2期まちづくり推進計画がスタートします。計画策定に際し、この10年間で「出来た事」「出来なかった事」そして「新たな課題」を皆さんと整理致しました。その上で「誰も置き去りにしない」というSDGs(持続可能な開発目標)の理念を大前提とし、「人にやさしい人づくり」と「コミュニティの深化」をベースに「鳥栖地区の皆様の満足度向上」を目標として、これから活動を推進して参りますので、皆様のより一層のご協力をお願い致します。

一緒に住みやすい鳥栖地区を作って行きましょう。

鳥栖地区まちづくり推進協議会会長 龍頭 洋



りゅうとう ふかし

## — 特別寄稿 —

### サガン鳥栖 SRO(サガン・リレーションズ・オフィサー) 高橋 義希さん

サガン鳥栖は誕生から多くの方々に支えられ、見守られ、一歩ずつ地域とともに成長してきました。私自身、18年間のプロサッカー選手生活のうち、16年を鳥栖市で過ごし、人の温かさ、自然や環境の恵みに接することができ、鳥栖に魅了された一人です。

引退後は、鳥栖市特命応援団長という役割をいただき、地域活動にも取り組んでいますが、鳥栖の魅力は人の魅力であることを改めて感じ、鳥栖地区まちづくり推進協議会が地域にとって重要な役割を果たしていることも知ることができました。今後も鳥栖の魅力を発信するため、地域の皆さんと寄り添いあえる関係づくりを目指していきたいと思えます。



### 久光スプリングス 岩坂 名奈さん

久光スプリングスは佐賀県鳥栖市にある久光製薬鳥栖工場生まれ、お陰様で75周年を迎えます。工場のレクリエーションとして始まったバレーボールチームはVリーグで優勝できるまでに成長しました。

今年の春には久光スプリングスの新練習拠点「サロンパスアリーナ」が駅前不動産スタジアム南側に完成します。こどもたちや女性、すべての人がイキイキと輝ける場所となるようキッズルームや授乳室の充実を図り、市民の皆様の生活の質向上に貢献していきたいです。

私は現役引退後、鳥栖のサテライトオフィスに勤務して約1年、多くのスポーツイベントや文化行事を鳥栖市民の皆様とご一緒させていただきました。これからもこの鳥栖地区を「未来のこども達からも感謝される様な、心豊かにして安心して日本一住みよいまち」にすることを目指して、久光スプリングスも鳥栖地区まちづくり推進協議会の皆様とともに活動して参ります。





- 1.まちづくり推進計画とは
- 2.鳥栖地区の姿
  - 1)歴史
  - 2)『鳥栖良かところカルタ』で巡る鳥栖地区の良かところ
  - 3)鳥栖地区10年後の人口、世帯数及び年齢構成予測
  - 4)アンケートが示す鳥栖地区
  - 5)鳥栖地区の現状【総括】
- 3.まちづくり計画
  - 1)第2期活動の進め方
  - 2)鳥栖地区の基本理念と将来像
  - 3)鳥栖地区の基本テーマと基本目標
  - 4)基本テーマ毎の主な取組
- 4.組織
  - 1)構成団体について
  - 2)組織の考え方
  - 3)組織図
- 5.計画策定の軌跡

第29回鳥栖地区文化祭出展作品



ふみきり

鳥栖小学校5年生 嶋野 椿さん

## 1.まちづくり推進計画とは

鳥栖地区まちづくり推進協議会は、平成23年12月に鳥栖地区を

『未来の子ども達からも感謝される様な、  
心豊かにして安心して日本一住みよいまち』

にすることを目標として設立しました。

設立後約10年が経過し、次期活動の方向性を示すのが、この鳥栖地区第2期まちづくり推進計画です。この10年間の活動を振り返り、成果と課題を明確にした上で、改めて鳥栖地区の現状を把握し、解決すべき課題を整理する。そして目指すべき鳥栖地区の姿(=将来像)に対し、その実現に向け、鳥栖地区に住むみんなが中心になってどのような活動をするかまとめたものです。

### 1)計画の必要性

10年の月日を費やしましたが、改めてまちづくりは一朝一夕にできるものではないと感じています。地区に住むみんなで、できることからコツコツと実践していく事が必要です。又、どのようなことに取り組むか、それぞればらばらに取り組んでも効果的ではありませんし、対応することに手が回らない、活動にモレがでる場合もあります。

そこで、長い期間実践し、継続していくためには、いつまでにどのようなことをするかどのような鳥栖地区の姿を目指すのかをいま一度明らかにし、まちづくりを行う必要があります。

### 2)計画の期間

令和5年度から10年間とします。但し、計画期間の途中でも、状況の変化など必要に応じ見直します。

計画の期間：令和5年度から令和14年度まで

### 3)計画の共有

計画は策定して終わりではなく、実行するためのものです。この計画を実行するためには、限られた人では行えません。この計画における主な課題や目指す将来像を鳥栖地区のみなさんと共有し、まちづくりの参加者・協力者を増やす必要があります。

### 【参考】鳥栖地区まちづくり推進協議会の事業

冒頭の目的を達成するために、以下の事業を行っています。

- (1)地区全体の総合的なまちづくりに関する事業
- (2)地区内の市民活動団体同士で連携を確立する事業
- (3)行政や企業と協働して取り組む事業
- (4)その他目的を達成するために必要な事業

地区の皆様の  
ご意見を計画へ  
繋げています





## 2. 鳥栖地区の姿

第29回鳥栖地区文化祭出展作品



思い出の古い時計台と一緒に  
鳥栖小学校6年生 日山 友里さん

## 2.鳥栖地区の姿

### 1)歴史



鳥栖地区は鳥栖市の南東部に位置しています。

鳥栖市は昭和29年4月に鳥栖町、田代町、基里村、麓村、旭村の五つの地区が合併して誕生しました。その後、旧鳥栖町では小学校の児童が増えたため、昭和31年に鳥栖小学校第二分校が設立され、翌年に鳥栖北小学校として独立しました。

これを契機に鳥栖地区と鳥栖北地区の二つの地区に分かれ、現在の鳥栖地区となっています。

#### 町村合併時地図

(佐々木哲哉著『鳥栖の民族』より改編)

鳥栖地区に、いつごろから人が住むようになったかは定かではありません。大木川と轟木川に囲まれた低段丘陵地の広い範囲に弥生時代の遺跡が分布し、鳥栖小学校付近、今泉から藤木方面にかけてと鳥栖駅周辺では多くの遺物が出土しています。

古代の鳥栖は、『肥前国風土記』に養父郡、鳥巢郷と記録され、朝廷に鳥を献上したことからこの名前がつけました。鳥巢郷は轟木・瓜生野（現在の秋葉町、本町、元町付近）・真木・藤木付近と推定されています。

平安時代に菅原道真が太宰府に配流になると、道真の五男長寿麿がこの地に住み着きました。道真公は、わが子に会うためしばしば訪れましたが、このとき腰掛けた石が「腰掛の石」として伝承されています。鳥栖は太宰府と地理的にも近く、このような道真伝説が残っています。この時代に太宰府天満宮安楽寺の荘園が成立します。鳥栖地区の町名に安楽寺があるのはそのなごりです。

やがて、これらの荘園は地方豪族や武家の所領となっていきます。



「姿見の池」と「腰掛の石」付近(元町)



鎌倉時代には、鳥栖荘が発展して藤木村、轟木村、今泉村、瓜生野保(\*)が成立し、鎌倉御家人の藤木氏、土々呂(とどろき)氏、高田氏などの武士団が頭角をあらわします。

鎌倉時代末には瓜生野保に京都から八坂神社が勧進され、その後、瓜生野は戦国時代に大きく発展します。

\*保:古代から中世の日本に存在した地域行政の単位



長崎街道瓜生野町(秋葉町)



長崎街道轟木宿(轟木町)

江戸時代には、長崎街道の瓜生野町が成立し、現在の鳥栖市の中心市街地を形成することになります。この時代、鳥栖地区のほとんどが対馬藩田代領で、轟木のみが佐賀藩領であり、長崎街道轟木宿は佐賀藩最初の宿場町でした。轟木宿はドイツ人シーボルトがオランダ使節として江戸参府の途中に、太陽の高度測定を行った場所でもあります。

鳥栖小学校付近に番所があり、すぐそばを流れる番所川(轟木川)を境に佐賀藩と対馬藩と分けられていました。

明治以降になると、鳥栖は「鉄道のまち」として発展します。最初の鳥栖駅は東町ガードの南にあり、東町・西町(現在は秋葉町と元町の一部)が栄えますが、鳥栖駅が現在の位置へ移転することにより、商業の中心が京町と本通町に移ります。

現在、「サガン鳥栖」のホームタウン化や利便性のよさなどが再認識され、鳥栖駅周辺にはビジネスホテルが建ちならび、以前にも増して活気付いています。

文:重松 正道さん(東町)

「鳥栖地区まちづくり推進計画」より



昭和40年ごろの鳥栖駅前(京町)

## 2) 『鳥栖良かところカルタ』で巡る鳥栖地区の良かところ

### ■ 『鳥栖良かところカルタ』(愛称64カルタ)とは

平成27年度推進協議会活動の一環として作品を募集。その中から64句を選出し、作成しました。「昔を学ぶ地域学習の身近な教材」として、活用して頂いています。

64句の中から

「鳥栖地区の良かところ14句」紹介!!



### ③ 姿見の池・腰掛石



菅公も  
見つけておりぬ  
学業成就

道真公は太宰府に下るが、離れない末子の長寿丸を連れてきて、鳥栖郷にかくまう。ある日、人目を忍んで会いに来たが長寿丸は慕って離さない為、道真公は池に映る自分の姿を描いて「我と思え」と言って去った。腰掛石は、その時道真公が座ったと伝えられている。道真公のゆかりの池、学問の尊さを教える場所として大切にしたい。

### ④ 秋葉神社



火をまもる  
秋葉神社に  
神やどる

秋葉町は市制施行までは今町または新町と呼ばれ、江戸時代の初め今泉から商家が移転してきて、瓜生野本町(現在の本町)とともに発展した町。神社の由来の詳細は不明ですが、江戸時代後期に大火があり、その後火伏せの神として勧請されたと伝えられている。「お粥祭り」は現在も行われている。

### ⑤ 番所川



番所川  
佐賀と対馬の  
国境

鍋島(佐賀)藩と対馬藩との国境、轟木川は対馬藩では西郷川、鍋島(佐賀)藩では「番所川」と呼ばれていた。川の西岸の轟木宿の入口に旅人の荷物を改める番所があったから。一級河川筑後川水系。

### ⑥ 日子神社



日子神社  
轟木宿の  
守り神

慶長2年藩主鍋島直茂が英彦山から勧請。境内奥の鳥居は元禄13年刻印の「肥前鳥居」、小さく可愛い「肥前狛犬」も同じ頃の物と言われる。「叶池」も昔の姿のまま。神社手前に制札場があり様々な生活の取決めを書いた壁書や幕府の布告を掲げていた。伊能忠敬はここを起点に測量、シーボルトは天体観測し緯度を測ったと日記に残す。

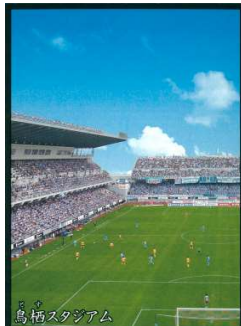
### ① 鳥栖駅



歴史ある  
駅舎とレール  
今も息づく

明治22年12月11日。九州鉄道博多駅―千歳川駅間の同時開業。九州初の駅舎の一つ。現在の駅舎は明治36年の完成の二代目。九州鉄道時代の大規模駅舎。ホームの屋根を支える鉄柱は明治時代に製造されたレールを利用している。平成26年125周年(東京駅100周年)を迎えた。

### ② 鳥栖スタジアム



スタジアム  
沸き立つ歓声  
サガン鳥栖

約25千人収容の球技専用スタジアム。国内初の鉄骨構造で、市内遺跡出土の銅銚をモチーフのスタンド支柱が威容を誇る。Jリーグ「サガン鳥栖」のホームグラウンドで、フィールドは12千㎡の天然芝。観客席(2層3階建・傾斜角度約40度)はピッチ全体を見渡せ、観戦しやすい。平成8年完成。



7 藤木の獅子舞



夫婦獅子  
仲よく演舞す  
宝満神社

昭和58年(1983)年復興し、毎年10月の第4日曜日に宝満神社へ奉納される。また、次世代への継承を目的として、子ども会による子供獅子舞や、小学生によるボンテン踊りも行われている。昭和61年8月13日市重要無形民俗文化財指定。

昭和58年復興し、毎年10月の第4日曜日に宝満神社へ奉納される。また、次世代への継承を目的として、子ども会による子供獅子舞や、小学生によるボンテン踊りも行われている。昭和61年8月13日市重要無形民俗文化財指定。

11 鳥栖山笠



八坂神社  
掛け声勇まし  
山笠走る

昭和3年に始まった勇壮な祭り。一番山から六番山までの6基の山車と子供山が市街地を駆け抜け、夏本番を告げます。また、その時期梅雨明けが発表される。威勢のいいワッショイ、ワッショイのかけ声と浴道からかけられる水が暑さを吹き飛ばします。夏休みの最初の土・日曜日に開催。

昭和3年に始まった勇壮な祭り。一番山から六番山までの6基の山車と子供山が市街地を駆け抜け、夏本番を告げます。また、その時期梅雨明けが発表される。威勢のいいワッショイ、ワッショイのかけ声と浴道からかけられる水が暑さを吹き飛ばします。夏休みの最初の土・日曜日に開催。

8 鳥栖空襲・頌魂碑(しょうこんひ)



鳥栖空襲  
動員学徒に直撃弾  
悲しく眠る頌魂碑

昭和20年8月11日。国鉄に学徒動員された男女6人と国鉄職員7人が防空壕に避難中、米軍の直撃弾を受け即死。藤木公園のその碑の前で毎年8月11日に法要が営まれている。それ以外でも藤木町の長福寺境内の六地藏、赤煉瓦塀及び経文・鐘に機銃掃射の弾痕あり。

昭和20年8月11日。国鉄に学徒動員された男女6人と国鉄職員7人が防空壕に避難中、米軍の直撃弾を受け即死。藤木公園のその碑の前で毎年8月11日に法要が営まれている。それ以外でも藤木町の長福寺境内の六地藏、赤煉瓦塀及び経文・鐘に機銃掃射の弾痕あり。

12 どろんこ大会



たからくじ  
田んぼの中で  
大当たり

「たからくじ町JA青壮年部」主催とし、平成27年で23回目。田植え前の水を張った田んぼで全身泥まみれになって、綱引き、田んぼフラッグ、うなぎのつかみ取り等ぬかみに足を取られながらも楽しくすごす。たからくじ町とは高田町と安楽寺町の語呂合わせの架空の町。

「たからくじ町JA青壮年部」主催とし、平成27年で23回目。田植え前の水を張った田んぼで全身泥まみれになって、綱引き、田んぼフラッグ、うなぎのつかみ取り等ぬかみに足を取られながらも楽しくすごす。たからくじ町とは高田町と安楽寺町の語呂合わせの架空の町。

9 茅の輪くぐり



無病息災  
祈つてくぐる  
茅の輪かな

藤木町宝満神社で毎年8月1日「夏越し願成就」として御祓いをして頂き茅の輪をくぐりながら夏風邪をひかぬように無病を祈る。茅の輪の直径は1.8m程度、茅(かや)は春先より育てている。永吉町永世神社及び本鳥栖町水影天神社でも行われる。

藤木町宝満神社で毎年8月1日「夏越し願成就」として御祓いをして頂き茅の輪をくぐりながら夏風邪をひかぬように無病を祈る。茅の輪の直径は1.8m程度、茅(かや)は春先より育てている。永吉町永世神社及び本鳥栖町水影天神社でも行われる。

13 長崎街道・まつり



歴史ある  
長崎街道  
シーボルト往く

長崎街道は小倉～長崎57里(おおよそ220km)を25ヶ所の宿場で結んでいた。鳥栖市内は対馬藩領の田代宿～瓜生野町(本・秋葉町)～鍋島藩領の轟木宿を一里(4km)で結び旅人の往来で栄えていた。長崎街道まつりは毎年10月に行われるまち歩きイベント。案内人が当時の衣装でお出迎えするほか浴道では抹茶、菓子、軽食などの接待が行われる。

長崎街道は小倉～長崎57里(おおよそ220km)を25ヶ所の宿場で結んでいた。鳥栖市内は対馬藩領の田代宿～瓜生野町(本・秋葉町)～鍋島藩領の轟木宿を一里(4km)で結び旅人の往来で栄えていた。長崎街道まつりは毎年10月に行われるまち歩きイベント。案内人が当時の衣装でお出迎えするほか浴道では抹茶、菓子、軽食などの接待が行われる。

10 真木の藤



真木の藤  
甘い香りの  
花すだれ

真木町天満神社境内「真木の大藤」は樹齢100年を超え、葉張り約270㎡。毎年4月末、あふれんばかりの花が棚から垂れ下がり見事な美しさで辺りには甘い香りが漂う。この美しさを保つため花が終わった直後の5月花芽摘み剪定、8月と11月消毒、翌年1月小枝の剪定、2月小枝を誘引し枝ぶりを整え、町民全体で手入れする。県・市の名木・古木に登録。

真木町天満神社境内「真木の大藤」は樹齢100年を超え、葉張り約270㎡。毎年4月末、あふれんばかりの花が棚から垂れ下がり見事な美しさで辺りには甘い香りが漂う。この美しさを保つため花が終わった直後の5月花芽摘み剪定、8月と11月消毒、翌年1月小枝の剪定、2月小枝を誘引し枝ぶりを整え、町民全体で手入れする。県・市の名木・古木に登録。

14 まつり鳥栖



賑やかに  
市民総出の  
夏まつり

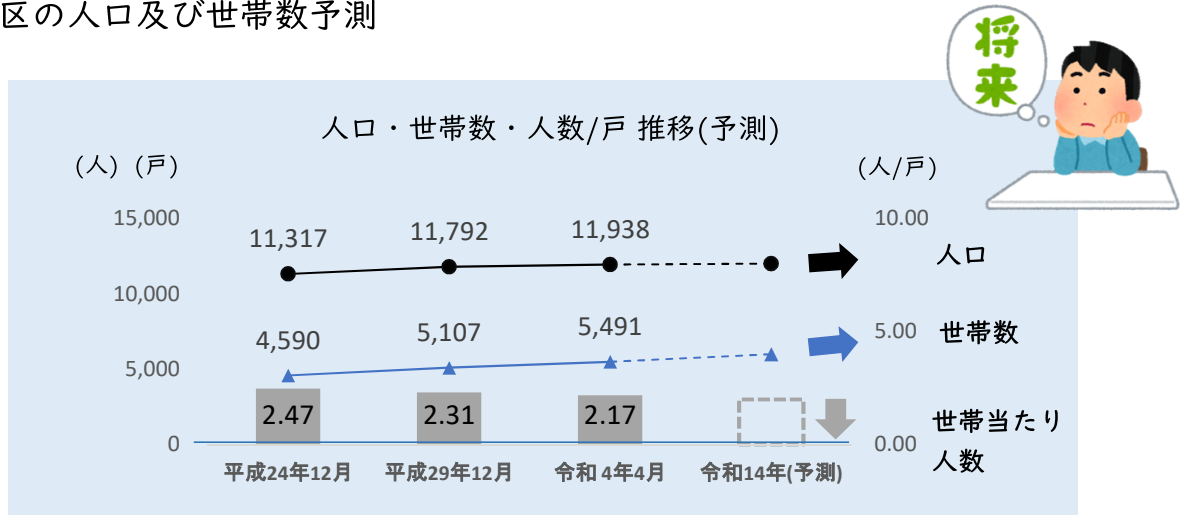
毎年7月最終日曜日に開催。町の中心商店街は歩行者天国となり、パレードやバザーなどが繰り広げられ、約1000人の市民が参加する市民総踊りが夏の夜を盛り上げる。

毎年7月最終日曜日に開催。町の中心商店街は歩行者天国となり、パレードやバザーなどが繰り広げられ、約1000人の市民が参加する市民総踊りが夏の夜を盛り上げる。

### 3)鳥栖地区10年後の人口、世帯数及び年齢構成予測【前提条件】

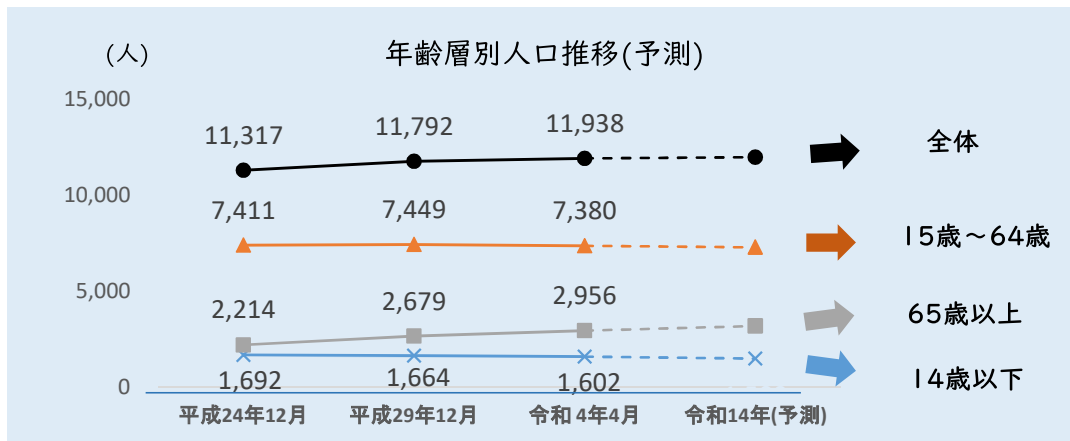
■計画をつくる前提として、地区の役員の方と鳥栖地区の10年後を想定しました。

#### (1)鳥栖地区の人口及び世帯数予測



■人口は微増、世帯数は増加、世帯当たりの人数は減少。単身の世帯が増加し、核家族化が進む。

#### (2)鳥栖地区の年齢別人口予測



■子どもの人数は減少、労働人口は微増、そして高齢者は増加。更に少子高齢化が加速する。

#### (3)鳥栖地区の10年後予想のまとめ

■10年後の鳥栖地区は今より  
 「人口は増加するが、核家族化や少子高齢化進む」  
 この想定が計画のベースです。

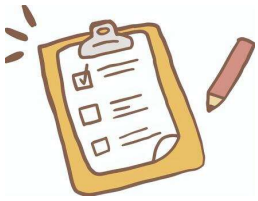




#### 4)アンケートが示す鳥栖地区

■地区役員、まち協構成団体、一般の方等幅広い層にアンケートをお願いしました。

##### (1)アンケートの対象と方法

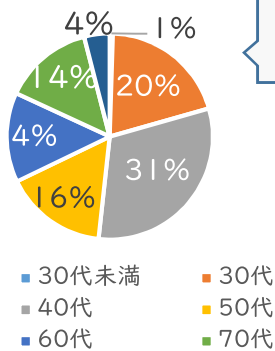


対象		媒体	方法	配付数	回収数	回収率
地区役員		調査表	記述式	14町区	14町区	100%
まち協構成団体		調査表	記述式	16団体	9団体	56%
一般	子育て世代	ネット	選択式 記述式	500件	201件	40%
	他一般世帯	調査表	選択式 記述式	375件	206件	55%
	一般合計	—	—	875件	407件	47%

■前回(10年前)の一般の回収率は約92%でしたが、今回47%と低調でした。

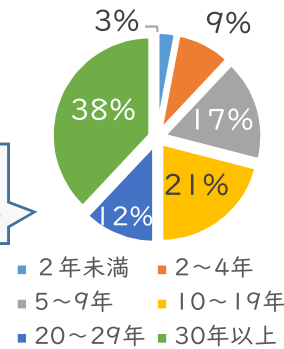
##### (2)一般にて回答頂いた方について

###### ①回答頂いた方の年齢



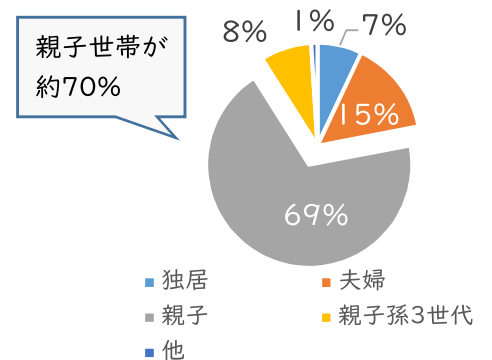
世代にほぼ偏り無し

###### ②居住年数



10年以上居住が70%

###### ③家族構成

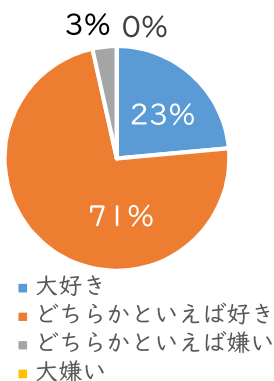


親子世帯が約70%

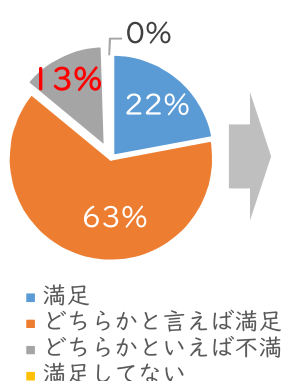
注)グラフはアンケートに回答頂いた方の数字ですので、鳥栖地区の実態を示すものではありません。

##### (3)鳥栖地区について

###### ①鳥栖地区は好き?



###### ②鳥栖地区の満足度は?



###### 【満足なポイント】

- ・交通の利便性が良い
- ・災害が少なく住みやすい
- ・人口が増加している
- ・企業や若い人を誘致する可能性がある
- ・医療施設の充実 等

■返答頂いた方の85%はどちらかといえば満足以上と回答されています。

ただ、不満(課題)も13%あるので、次に不満(課題)について整理しました。

## 2.鳥栖地区の姿

### (4)鳥栖地区の課題

■アンケートに記述頂いた課題をキーワード毎に層別しました。  
又、コメントの様にまち協で対応できない課題もありましたので、  
対応可能「◎」間接的に可能「△」対応不可「—」に整理しました。



道路が狭い  
道路が凸凹  
交通量多い



JR鳥栖駅周辺  
の開発が停滞  
している



子ども達が  
安心して遊べる  
公園が少ない



空き店舗が  
目立つ。娯楽  
施設が少ない

若者の働き場が  
少ない



大分類	中分類	対応	町区役員	構成団体	一般
			69件	37件	145件
01 環境	ゴミ問題	◎	10%	5%	1%
	清掃活動	◎	3%	3%	1%
02 交通問題	車(マナー)	◎	4%	5%	1%
	道路問題	—	4%	5%	4%
	公共の交通機関	—	0%	5%	3%
	標識及び環境等	—	0%	19%	2%
	鳥栖駅周辺問題	—	1%	0%	7%
03 防犯問題	不審者	—	0%	3%	1%
	他	—	0%	0%	6%
04 災害関係	洪水	◎	4%	3%	3%
	避難所運営	△	0%	0%	2%
10 高齢化	運営困難	—	7%	0%	0%
	独居世帯	◎	3%	0%	3%
	健康管理	△	0%	5%	3%
11 少子化	運営困難	◎	6%	0%	0%
	関心薄	◎	0%	3%	1%
12 子ども	医療費	—	0%	3%	0%
	他	—	0%	0%	2%
20 担い手不足	全般	◎	3%	5%	1%
	役員等	◎	17%	3%	0%
22 コミュニティ希薄化	人の結びつき	◎	22%	11%	21%
25 コミュニケーション不足	町区間	△	1%	0%	1%
	団体間	△	0%	3%	0%
27 多様性拡大	外国人	◎	1%	0%	1%
30 公共施設	公園等	—	0%	3%	11%
	他	—	0%	0%	3%
40 イベント	スポーツ大会	◎	0%	5%	0%
	町区行事	◎	0%	3%	0%
	他	—	0%	0%	3%
50 組織運営上の問題		—	3%	3%	1%
55 知識・認識不足		—	1%	3%	0%
60 若者	仕事	—	0%	0%	2%
	その他	—	0%	0%	1%
70 情報不足	情報発信方法	◎	0%	0%	1%
99 その他	商店関係	—	6%	0%	5%
	他	—	0%	3%	8%

■上の表の様に策定委員の皆さんと内容を確認しながら『まち協で取り組むべき課題』を決めました。又、それ以外の課題は、行政にフィードバックし、フォローします。



## 5)鳥栖地区の現状【総括】

■「10年後の見通し」及び「アンケート」から鳥栖地区の強味と課題を総括しました。

### (1)鳥栖地区の強み

- ①人口は横ばい若しくは微増見込み
  - ・企業誘致、マンション建設により
  - これからも人口が増える要素あり
- ②交通の要衝・中心部は利便性高い
  - ・JR鳥栖駅、国道3・34号等基幹交通網は充実。駅前には大型商業施設あり
- ③農業・商業・工業 各産業が共存
  - ・東西に工業、商工団地。中心部に商店街。南に農業地帯とエリア毎に共存
- ④歴史・スポーツ文化が融合
  - ・獅子舞や願成就、鳥栖山笠等伝統ある行事を継承。又、サガン鳥栖、久光スプリングスのホームタウンであり、一流に触れる機会に恵まれる

### (2)鳥栖地区の課題

#### ■将来見通しも含めた課題

- ①少子化と子供たちの行事離れ
  - ・子どもクラブ等組織運営に支障
  - ・子ども達多忙。行事等参加者減
  - ・町区からの参加要請が不足
- ②高齡化の進行
  - ・独居化加速 地域や社会から孤立
  - ・家族等周辺が高齡者の外出に難色
  - ・健康づくり、QOL(生活の質向上)への取組不足
  - ・高齡化による運転免許自主返納者増
- ③安心・安全への意識が今一歩
  - ・防災:町区毎に防災意識に温度差有り。町区間の連携が急務
  - ・交通:交通ルールやマナーも含め交通安全に対する住民の意識薄い
  - ・環境:ゴミ出しルールが守られず河川等へのゴミのポイ捨ても散見
- ④地域コミュニティの機能低下
  - ・人と人との支え合いの基盤が脆弱化
  - ・世代間における区行事、活動に対し意識・認識に変化。自治会や行政区等への加入者減少
  - ・町区からの行事等参加要請が不足
- ⑤多様性への対応遅れ
  - ・外国の方等多様性対応への取組遅れ
- ⑥スポーツイベントのマンネリ化
  - ・実施競技が限られ、参加者も減少

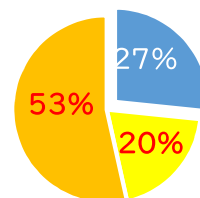
#### ■運営面での課題

まちづくり推進協議会(まち協)の関心度低い

##### 【アンケート質問】

まち協の情報誌は読んでますか

「まち協」は10年経っても  
70%強から認知されていない



読んでいる=まち協  
関心度とした場合  
「27%」しか認知  
されていない!!

■ 読んでいる    ■ 読んでない    ■ 回答無し

## 3.まちづくり計画

第29回鳥栖地区文化祭出展作品



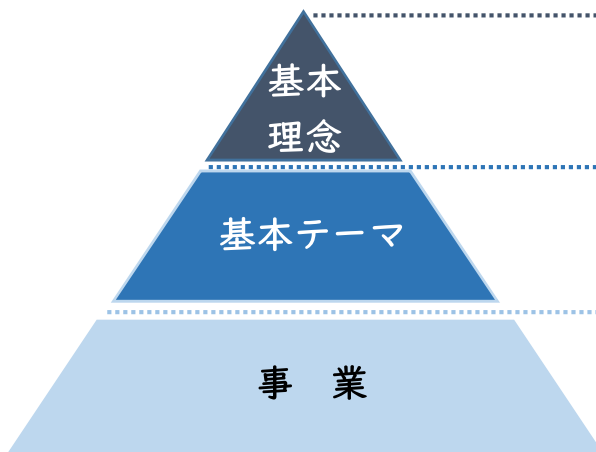
思い出のある場所  
鳥栖小学校6年生 岩崎 凌吾さん



## 1)第2期活動の進め方

## 【構成】

本計画は「基本理念」「基本テーマ」「事業」で構成します。

**基本理念とは**

地区の考え方の拠り処で全てのベースです。

**基本テーマとは**

課題から基本テーマと基本目標を策定、目標達成状況や外部要因変化等にて再策定します。

**事業とは**

基本目標達成の為の実施項目で具体的な取組を示します。

## 【期間】

令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)
<b>基本理念</b>									
<b>前期 基本テーマ</b>					<b>後期 基本テーマ</b>				
事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業

## 【第1期の反省と対応】

**【反省】事務局主体**

**【対応】地区の皆さんが主役**  
活動の主役は構成団体の皆さんで、部会も構成団体の機能に合わせて編成します。これにより各団体の活動成果の最大化を目指します。

**【反省】コロナ禍活動停滞**

**【対応】想定外の事態への対応**  
想定外の事態が発生した場合でも、出来るだけ計画を停滞させない様に、その時々に応じて、臨機応変に運営します。

**【反省】事業実行が目的とすり替わる**

**【対応】目標の達成重視**  
課題に対する現状を極力見える化、到達点(目標)も同様に数値化し、達成状況を評価し易くします。尚、事業は年度毎に見直す事で、事業を追う事を防止します。

**【反省】上位方針(思い)の欠落**

**【対応】区長さんの想いを反映**  
一般の皆さんのご意見に合わせて、区長さんの想いや構成団体のご意見も計画に反映します。

## 2)鳥栖地区の基本理念と将来像

■第1期に決めた「基本理念」と「将来像」全ての活動の拠り所です。

### (1)まちづくりの基本理念

鳥栖地区は、長崎街道沿いなどの歴史的な建物や鳥栖スタジアム、商工団地や工業団地が共存しています。それらを活用したどろんこ大会、鳥栖山笠、長崎街道まつりなどによる交流も活発に行われていました。

ただ、この計画を策定している現在は令和2年からの新型コロナウイルスの影響で色々なイベントが中止や縮小となっているのが現状です。

こんな時だからこそ、基本理念は初心を忘れない為に発足当初の理念を継承します。

#### — 鳥栖地区の基本理念 —

鳥栖地区のまちづくりは、鳥栖地区のみんなが地区の歴史、良いところ、課題を知ること、学ぶこと、これが第一歩です。

そして、そこからまちづくりへの参加者・協力者を増やし、交流などを通じ、みんながつながるような鳥栖地区をつくる。それにより、今以上に良かっこいっばいな鳥栖地区を目指します。



### (2)鳥栖地区の将来像

#### — 鳥栖地区の将来像 —

今を知り、昔を学び、みんなで作る、  
良かっこいっばいな鳥栖地区!



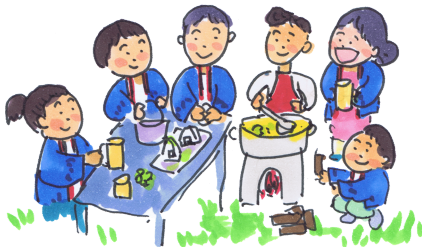
将来






## 3)鳥栖地区の基本テーマと基本目標

■課題を整理し、「基本テーマ」と「基本目標」を決めました。尚、まち協の活動の主体は、人と人とのコミュニティを通じた「人づくり」です。

課題	基本テーマと基本目標
<b>①少子化と子供たちの行事離れ</b> ○子どもクラブ等組織運営に支障 ○子ども達多忙。行事等参加者減 ○町区からの参加要請が不足 	<b>テーマ1:みんなで子どもを育むまち!</b> <b>目標:「地区の関わりを通じてすくすく育つ」人(子ども達)づくり</b>
<b>②高齢化の進行</b> ○独居化加速 地域や社会からの孤立 ○家族等周辺が高齢者の外出に難色 ○健康づくり、QOLへの取組不足 ○高齢化による運転免許自主返納者増 	<b>テーマ2:いきいき元気な一人一役のまち!</b> <b>目標:「地域(地元)とゆるやかにつながる」人(高齢者)づくり</b>
<b>③安心・安全への意識が今一歩</b> ・防災 ○町区毎に防災意識に温度差有り ○避難所運営も含め町区間連携急務 ・交通 ○交通ルールやマナー徹底できず 交通安全に対する住民の意識薄い ・環境 ○ゴミ出しのルールが守られていない ○ポイ捨てされたゴミも散見	<b>テーマ3:みんなでつくる安心・安全なまち!</b> <b>目標:</b> 防災「災害について自分事と考え行動できる」人づくり 交通「交通ルールを守る」人づくり 環境「分別ルールを守る」人、「落ちていたゴミを拾う」人づくり 
<b>④地域コミュニティの機能低下</b> ・コミュニティ希薄化 ○価値観や生活様式多様化により 人と人との支え合いの基盤脆弱化 ○自治会や行政区等への加入者減少 ○町区からの行事等参加要請が不足 ・担い手不足 ○高齢化、働き方多様化により委員、 役員の人選に苦戦 ・多様性への対応遅れ ○外国の方等多様性対応の取組遅れ 	<b>テーマ4:人に優しい人が暮らすまち!</b> <b>目標:「つながり支えあうことで人にやさしい」人づくり</b> 
<b>⑤スポーツイベントマンネリ化</b> ○コロナ禍もあり、実施種目減少 ○参加者の顔ぶれ変わらず、減少傾向	<b>テーマ5:楽しみながら健康増進するまち!</b> <b>目標:「心身ともに健やかで健康な」人づくり</b>

<b>■運営面での課題</b> ○情報「紙ベース」発信方法工夫必要 ○まちづくり推進協議会への関心度低い	まちづくり推進協議会関心度及び発信力up! まちづくり推進協議会ご存じですか? 現状 目標値 YES 27 80 (%) 
--	---

## 4)基本テーマ毎の主な取組

**重要!** 基本テーマ1: みんなで子どもを育むまち!



少子化は進み、子どもたち自身も多忙な中、子供たちがすくすく育つまちを目指します。

基本目標 :

「地区の関わりを通じてすくすく育つ」人(子ども達)づくり



主な取組

子ども達に関わる組織の見直し

子ども達参加行事の活性化



**重要!** 基本テーマ2: いきいき元気な一人一役のまち!



高齢化や独居化が進む中、高齢者の方たちが程よい関係で暮らすまちを目指します。

基本目標 :

「地域(地元)とゆるやかにつながる」人(高齢者)づくり



主な取組

高齢者の地域参加の推進

高齢者の健康づくりの推進

交通弱者の移動手段の確保支援



基本テーマ3: みんなでつくる安心・安全なまち!



豪雨・地震等の自然災害や交通事故等の危険から全ての皆さんを守る、そしてきれいなまちを目指します。

基本目標 :

防災 : 「災害について自分事と考え行動できる」人づくり

交通 : 「交通ルールを守る」人づくり

環境 : 「分別ルールを守る」人、「落ちているゴミを拾う」人づくり



主な取組

防災・減災対策の推進

交通安全対策の推進

自然・環境保全活動の推進



基本テーマ4: 人に優しい人が暮らすまち!



多様化、複雑化する生活様式の中でつながり支えあうまちを目指します。

基本目標 : 「つながり支えあうことで人にやさしい」人づくり

主な取組



- 多様なニーズに応える環境作りの推進
- 担い手育成支援の推進
- 多様性共生のまちづくりの推進



基本テーマ5: 楽しみながら健康増進するまち!



様々な世代の人たちが身も心も健康に過ごせるまちを目指します。

基本目標 : 「心身ともに健やかで健康な」人づくり

主な取組



- 健康づくりの推進・啓発
- スポーツの振興「する」の充実



ベーステーマ: まちづくり推進協議会関心度up!

■ベーステーマは組織を運営する上での内部目標です。

発信力をあげ、地区に寄り添うことで皆さんに認知されるまちづくり推進協議会を目指します。

ベース目標 : 鳥栖地区まちづくり推進協議会を知っている%



現状	→	5年後	10年後
27		50	80





## 4.組織

### 1)構成団体について

■構成団体の機能及び役割と活動対象を整理しました。

構成団体名	機能及び役割	活動対象(◎:主体 ○:支援)							
		町区運営	児童生徒	一般	高齢者	交通	健康	防災	福祉
鳥栖地区区長会	市及び各町区行政の円滑な運営と発展に寄与する事を目的とする	◎							
鳥栖地区子ども会連絡協議会	時代のニーズに応える子ども会づくり 子どもの手による子ども会づくり(子ども達自らが考え、主体性を発揮する場面を作る)		◎						
鳥栖小学校	心豊かでたくましく自ら学ぶ「とすっ子」の育成。 この教育目標を実現する事		◎						
鳥栖小学校PTA	鳥栖小学校活動への一助。又、児童や保護者への支援等。(愛校活動、学校運営の手伝い)*単年度交代制		◎						
鳥栖地区社会福祉協議会	福祉需要の複雑かつ多様化に対し、即応のできるきめ細かな福祉サービスを推進し、地域住民の意識の向上を図り、地域住民が一体となり地域ぐるみの福祉活動の増進と普及をめざすと共に、鳥栖市社会福祉協議会の事業推進に協力するものとする		○	○	○				◎
人権擁護委員	あなたの街の相談パートナー 人権相談、調査救済、人権啓発		○	○	○				
鳥栖地区青少年育成会	多様な体験活動を通じて、学習習慣を青少年の生活に根付かせ、心身ともに健康な青少年を育成		◎						
鳥栖中学校	ふるさと鳥栖に誇りを持ち、心豊かでたくましく、自ら学ぶ「とすっ子」の育成		◎						
鳥栖中学校PTA	教育に関わる活動を通じ家庭・地域・学校を結ぶ		◎						
鳥栖地区地域包括支援センター	高齢者の総合相談窓口				◎				
鳥栖地区民生委員児童委員協議会	民生委員法に定める協議会の任務の遂行と円滑な運営をはかることを目的とする		◎	○	◎				◎
鳥栖地区老人クラブ	老人クラブの育成発展と老人福祉の増進を図ることを目的とする				◎				
鳥栖まちづくり推進センター	地域における住民交流の促進と生涯学習の推進及び高齢者福祉の増進による相互のきずなの深化		○	○	○				
鳥栖地区交通対策協議会	交通事故防止とその対策を協議し、交通事故の無い明るいまちをつくる					◎			
鳥栖地区スポーツ協会	地区住民の体位向上とスポーツの進展に寄与する						◎		
鳥栖市消防団第一分団	火災現場での消火活動、自然災害への対応							◎	
鳥栖地区食生活改善推進協議会	食を通じて健康作りを推進						○		

### 2)組織の考え方

- 基本テーマごとの各種事業は、鳥栖地区まちづくり推進協議会の各専門部会を基本とし、構成団体とも協力しながら、鳥栖地区が一丸となって実施します。
- 同じ目的の構成団体で部会を構成する事で、活動を効率化し、成果の最大化を図ります。例えば子どもや高齢者。
- 必要に応じ、「交通安全なら交対協」、「スポーツならスポーツ協会」という様に他団体と有機的に連携します。
- 組織体制は、活動の進捗に応じて、活動に適した組織体制へ見直します。



### 3)組織図

#### (1)会議体とその決裁権限

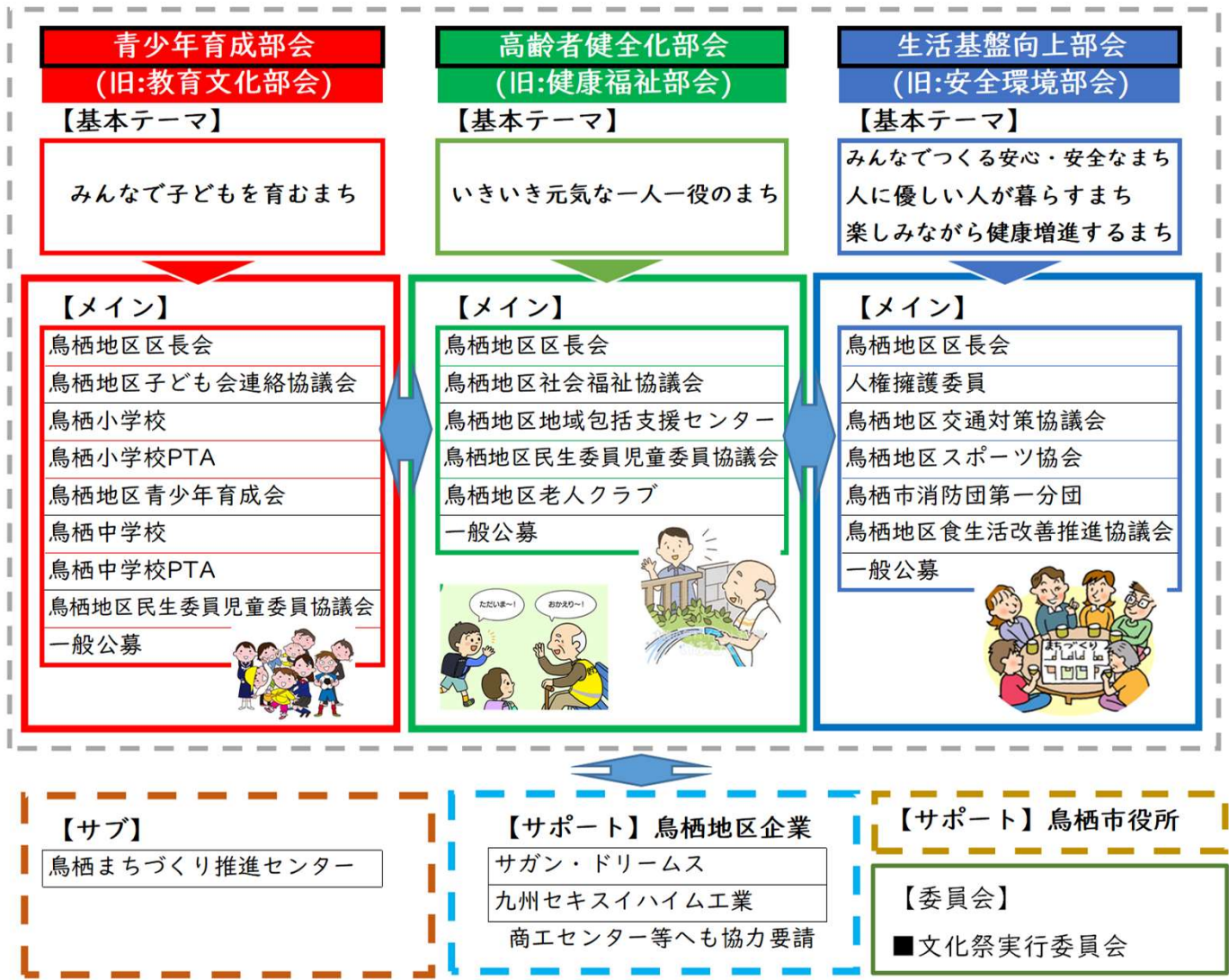
(鳥栖地区まちづくり推進協議会規約より)

決議事項	総会	運営委員会	役員会
規約の制定及び改廃	承認	審査	起案
事業計画及び事業報告			
予算及び決算			
会計監事の選任			
他特に重要と認められる事項	—	承認	審議
専門部会の提案事項に関する事項			起案
協議会の企画運営及び啓発に関する事項			
細則の改正に関する事項			
他運営に関し必要と認められる事項			
委員の承認に関する事項	—	*一般のみ選考	起案

専門部会  
提案



#### (2)専門部会編成



構成団体がテーマ毎に柔軟に連携しあい、「課題達成」を目指します!!

## 5.計画策定の軌跡

計画策定にあたり、各構成団体から委員を選抜し『鳥栖地区第2期まちづくり推進計画策定委員会』を設置しました。

計画完成まで以下の通り、会議や報告会を開催しました。

日程	会議名	会議内容等
令和4年6月30日	策定委員会設立準備会議	策定委員会の主旨説明と策定委員募集
令和4年7月21日	第1回策定委員会	大まかな実施計画のすり合わせ及び現状把握方法やありたい姿の検討
令和4年8月12日	第2回策定委員会	地区の意見集約(アンケート等)について
令和4年8月18日	第4回合同専門部会	意識調査の主旨説明と実施依頼
8月中旬～9月末	アンケート実施	対象:地区役員、構成団体、一般(子育て世代及び地区内から選抜)
令和4年8月23日	第3回策定委員会	鳥栖の姿編イメージの共有
令和4年9月15日	第5回合同専門部会	意識調査途中経過報告
令和4年9月22日	第4回策定委員会	計画書表紙審議、意識調査進捗状況報告
令和4年10月13日	第6回合同専門部会	意識調査協力へのお礼と進捗報告
令和4年10月24日	第5回策定委員会	10年後の想定とアンケート結果総括
令和4年11月10日	第6回策定委員会	アンケートから課題を整理
令和4年11月17日	第7回合同専門部会	10年後の想定、アンケート結果総括及び課題の整理状況報告
令和4年11月22日	第7回策定委員会	基本理念、将来像、基本テーマ検討
令和4年12月15日	第8回合同専門部会	目標値設定状況報告と各団体の機能・役割及び活動対象について報告依頼
令和4年12月22日	第8回策定委員会	目標値設定と体制(部会)案検討
令和5年1月19日	第9回合同専門部会	目標値説明及び体制(部会)案検討内容報告
令和5年1月23日	第9回策定委員会	体制(部会)構成決定
令和5年2月16日	第10回合同専門部会	体制(部会)構成報告
令和5年2月22日	第10回策定委員会	推進計画及びダイジェスト版全体説明
令和5年3月13日	臨時運営委員会	計画及び計画書 審査
令和5年3月16日	臨時総会	計画及び計画書 承認



## —本計画書 発行の目的—

「計画策定の経緯の明確化」と「実行計画策定時」及び「計画遂行時」の拠り所とする。

## —配付先—

「まちづくり推進協議会へ新規入会された委員への説明用」及び「参加団体や地区の主だった施設への閲覧用」として配付する。

## —印刷部数—

## 1)初版

配布先	部
まちづくり推進協議会委員	50
町区公民館	14
鳥栖地区主だった施設(*)	20
協力企業等	30
まちづくり推進協議会(まちセン)	36
計	150

(\*)社協/包括支援センター/郵便局/学校他

## 2)5年目中間見直し版

同上	150
----	-----

## 3)2年目以降毎年9年間(5年目除く8回)

新規まちづくり推進協議会委員	200
----------------	-----

\*委員入れ替わり25名/年と想定(25部×8回)

## 4)10年間の合計

計	500
---	-----



昭和29年当時の鳥栖駅周辺



鳥栖地区文化祭



轟木町  
日子神社狛犬



高田町  
ほんげんぎょう



藤木町  
茅の輪くぐり



鳥栖地区  
新春歩こう会



鳥栖地区  
グラウンドゴルフ大会



鳥栖地区文化祭

編集・発行 鳥栖地区まちづくり推進協議会

〒841-0047  
鳥栖市今泉町2172-2  
鳥栖まちづくり推進センター内  
TEL 0942-83-1686  
令和5年3月発行